

つみき第4 利用者・保護者の皆様

放課後等デイサービス自己評価表・保護者向け評価表実施報告書

社会福祉法人つみき つみき第4（北区）管理者 板垣幸恵

放課後等デイサービスガイドラインに基づき、下記のとおり自己評価・保護者の方からの評価を実施しましたのでご報告いたします。

記

1、実施概要

自己評価表：管理者・常勤職員・非常勤職員 6名を対象に実施。（有効回答 6件）

実施日：平成30年12月19日～平成31年1月11日

保護者向け評価表：利用者保護者 27名を対象に実施（有効回答 21件）

実施期間：平成30年12月20日～平成31年1月11日

2、評価方法

自己評価表・保護者向け評価表の結果を参考に、意見の多かった点を職員間で討議。

3、公表方法

書面にて、利用者・保護者へ公表

ホームページにて、利用者・保護者・職員へ公表

4、主な工夫している点

保護者向けより

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

：つみき内共通アセスメントツールを利用し、個別支援計画書を作成。アセスメントは複数人の職員で取り組みより客観的になるようにしている。

⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

：送迎時の申し送りや、電話連絡・メール連絡、サービス提供記録の活用等により、保護者の方と情報交換を行っている。

⑰子どもは通所を楽しみにしているか

⑱事業所の支援に満足しているか

：お子さんが楽しく通ってくださっていると感じていただけること、支援に満足して下さっていることは職員の支援に対する意欲にもつながる。引き続き、1人ずつに寄り添い丁寧な支援を心がけていく。

事業所向けより

⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

：天候や季節に配慮し、様々な活動プログラムを日替わりで行なっている。地域の資源を生かした活動を取り入れている。学校休業日を利用し、外出活動などを行なっている。

⑬支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

：活動前の打ち合わせは行っている。出勤時間の関係や勤務の関係で打合せに参加することが難しい場合でも、リーダー職員と確認を行ない、役割を明確にしている。

⑭日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

：送迎時の申し送りや、電話連絡・サービス提供記録の活用等により、保護者の方と緊密に情報交換を行っている。

5、主な改善すべき点（改善目標）

保護者向けより

⑯放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

：ニーズがあるかの確認が必要。児童館での活動は取り入れているが、障害のない子どもとの活動につなげることは現状として難しい。公園などでの関わりの機会を大切にしていく。

⑰緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

：マニュアルは策定されている。積極的に情報を発信していき周知に努める。

事業所向けより

⑱支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点などを共有しているか

：送迎業務、終業時間が職員間で異なる状況から、活動後の振り返りは困難。部会、活動前打ち合わせなどで、情報共有、支援に対する共通意識を持てるようにしていく。

⑲ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

：ヒヤリハット作成時は共有している。簡易版で情報交換をしやすい形(ノートなどを用いる)でヒヤリハットの情報交換をするようにし、それをもとに事例集を作成する。

以上